

ピザトースト仙人への道のり

～Road to Sennin～

小出特別支援学校 小学部 高学年グループ

関 恵 渡邊 秀人 関 理恵

活動決定の理由

児童の実態・課題

- ・全工程を一人で調理する経験が乏しい

今回の授業で目指す姿

- ・全工程を一人で調理できる姿

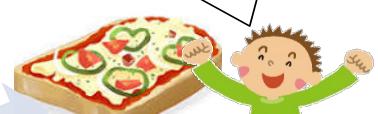
将来願う姿

- ・家庭で学んだことを生かす姿

- ・安全な調理方法
- ・分りやすい手順
- ・短時間でできる

- ・入手しやすい
- ・アレンジが自在
- ・栄養バランスが良い

ピザトースト作りで
“できる自分”に！



教材の価値

授業での取組

工程分析



指導内容の明確化



安全のための手立て

キッチンバサミの使用

- ・これまでの学習で身に付けた技術で調理できる
- ・個に応じた大きさや利き手用のハサミの使用

オーブントースターの使用

アルミホイルの使用

- ・火傷を予防する



ミトンの使用

- ・火傷を予防する



個の認知特性に応じた形式の手順表の活用



材料を揃えやすく調理しやすい用具の使用



置いたまま量れる計量スプーンの使用



調理場と材料・用具置き場の分離



食材の選択と調理しやすい状態での準備



トースターの目盛りに目印



★評価票の活用

到達度の把握



次時の課題の明確化
指導方法の改善
実態に合った目標の再設定

成 果 と 課 題

成果

4名中2名は手順表を手掛かりに自分の力でピザトーストを作ることができるようになった

課題

つまずきの把握
→指導・支援方法の見直し

発展

場面を変えた調理活動
(12月お楽しみ会、家庭へ)